

仕様書No. K6002-SP01

製品仕様書

製品名 接地15Aアダプタ

製品図番 K6002

1. 適用範囲

本仕様書は、大和電器(株)において製造される接地15Aアダプタ(以後 アダプタという) K6002 に対して適用する。

2. 関連規格

電気用品安全法 : 別表第4-1, 4-6
日本工業規格(JIS) : C8303, C8306

3. 形状及び材質

アダプタの形状及び材質は、添付図面による。

4. 定格, 極数, 極配置及び適合性検査証明書番号

4.1 定格, 極数, 極配置

定格: 15A 125V , 極数: 2極(接地形) , 極配置 : 刃受側 **||**
刃側 **||**

4.2 適合性検査証明書番号

アダプタ : JET1183-43007-1002A (天津大和電器実業有限公司製)

5. 外観

- 5.1 性能を害するような、または外観上有害なバリ、ヒケ、カケ、変形等のないこと。
- 5.2 外観上有害なキズ、汚れ、色むら等のないこと。

6. 表示

添付図面による。

7. 構造

- 7.1 アダプタは、抜き差しが容易な形状で、電氣的接觸が確実であること。
- 7.2 通常の使用状態で、充電金属部に試験指が触れないこと。
- 7.3 接地用アースコード付(長さについては、添付図面による。)

8. 性能

項目	特 性	試 験 方 法
8.1 保持力	開閉試験の前後で下記の値を満足すること。 初期値 : 20~55N (2.04~5.61kgf) 開閉後 : 15~60N (1.53~6.12kgf)	JIS C830606
8.2 温度上昇	15Aの電流を通电したとき、開閉試験の前後で刃受部の温度上昇は、下記の値を満足すること。 初期値 : 35K (35℃) 以下 開閉後 : 40K (40℃) 以下	JIS C830604
8.3 開閉性能	下記の条件で開閉試験を行なったとき、使用上有害な異常がないと共に 8.1, 8.2, 8.4, 8.5の各項を満足すること。 15A 125V (力率約0.6), 20回/分にて 5000回 22.5A 125V (力率約1.0), 6~10回/分にて 100回	JIS C8306010
8.4 絶縁抵抗	DC500V絶縁抵抗計により異極間及び充電部と非充電金属部間を測定したとき、開閉試験の前後で100MΩ以上。	JIS C830607
8.5 耐電圧	AC1250Vを異極間及び充電部と非充電金属部間に1分間加えたとき、開閉試験の前後で異常のないこと。 但し、製造工程においてはAC1500Vにて1秒間	JIS C830608
8.6 耐熱	100±3℃にて1時間放置後、使用上有害な異常のないこと。	JIS C8306014
8.7 外郭押圧強度	600N (61.2kgf) の荷重を1分間加えたときカケ、ワレ、ヒビ等がないと共に使用上有害な異常のないこと。	JIS C8306013.5.2
8.8 自重落下	1mの高さよりに3回落下させたとき、充電部露出等の危険を生じる恐れのある破損がないこと。	JIS C8306013.5.3.(2)
8.9 刃取付部強度	刃2本に下記の張力を加えたとき、刃の脱出のないこと。 100N (10.2kgf) にて1分間	JIS C830307.10.(a)
8.10 組付ネジ部の強度	0.49Nm (5.0kgf・cm) のトルクで締付けたときカケ、ワレ、ヒビ等の異常のないこと。	—————
8.11 接地極部の接触抵抗	接地極部の刃とアース端子に対し、50mΩ以下	JIS C830605.1

9. 使用条件

9.1 使用場所

住宅や事務所等の屋内で使用し、過酷な取扱いを受けるような作業現場、水気のある場所、屋外での使用は不可。

9.2 使用温度範囲

-10℃~40℃

10. その他

10.1 関連する諸性能に不具合が生じた場合は、双方の話し合いによりすみやかに解決する。

10.2 本仕様書に記載されていない事項については、双方の話し合いにより決定する。

—— 安全上のご注意 ——

アダプタをより正しく安全にご使用いただくため、特に下記の項目を需要家に御注意ください。

⚠ 警告

- 1) 器具に表示された容量以下でご使用ください。容量を超えて使用すると過熱して、火災の原因となります。
- 2) 水のかかるところでは、使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- 3) 濡れた手でアダプタやプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

- 1) サウナやこたつの中など温度や湿度の高いところでは使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- 2) ほこり、湿気の多いところでは、アダプタやプラグを長期間差しっぱなしにしないでください。ときどきアダプタやプラグの表面や栓刃間を掃除してほこりをとってください。発煙や火災の原因となります。
- 3) カバー等が割れたりしたままの状態で使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- 4) プラグの抜き差しが極端に弱い状態では使用しないでください。発熱して火災の原因となります。
- 5) 刃の曲ったプラグを使用しないでください。発熱して火災の原因となります。
- 6) 中途半端の差し込み状態で使用しないでください。感電や発熱して火災の原因となります。
- 7) 洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や火災の原因となります。
- 8) 乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください。感電や火災の恐れがあります。